

宮城県総合教育センター所報 第6号

発行日 平成28年 8月10日

発行者 宮城県総合教育センター 所長 小林 裕介

〒981-1217 名取市美田園2丁目1番4号 ☎ : 022-784-3541



知恵・勇気・笑顔

所長 小林 裕介

皆様には、日ごろから当センター事業に対しましてご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。総合教育センターは開所4年目を迎えましたが、この間多くの方々からご指導、ご助言等をいただき、平成27年度もお陰様で各種研修、土曜講座、学校教育に係る調査・研究、各種相談、支援事業などを滞りなく実施することができました。

なかでも、当センターの中心的事業である研修につきましては、118研修で延べ18,931名（前年度比410名増）の受講を得ることができました。また、教職員・児童生徒・保護者・一般県民を対象に実施した土曜講座につきましては、10講座で延べ331名の方に参加していただきました。今後も多くの方々に参加していただけるよう、研修や講座の一層の充実を図ってまいりたいと思います。

また、専門研究員とセンター指導主事との共同研究におきまして、平成27年度に開発しました「+タブレ」（タブレット端末活用動画集）が、第32回学習デジタル教材コンクールにおいて文部科学大臣賞を受賞いたしました。（詳しくは、センターホームページをご覧ください。）今後は、このデジタル教材を、多くの先生方が活用できるよう普及に努めてまいりたいと思います。

さて、今年度は教育長の示した3つのキーワード「知恵」「勇気」「笑顔」を4月初めに所員全員で共有することからスタートいたしました。「知恵」を絞り、時には「勇気」をもって大胆な発想で研修・研究に取り組み、多くの皆様方が研修・講座を受けて良かったと「笑顔」で学校や家庭に戻られるよう今年度も精一杯各種事業に取り組んでまいりますので、なお一層のご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



+タブレが文部科学大臣賞受賞!!

第32回学習デジタル教材コンクール（公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター主催）において、昨年度本センター専門研究情報教育グループが作成した「タブレット端末活用動画集『+（プラス）タブレ』」が、最高賞である「文部科学大臣賞」を受賞しました。

「+タブレ」は、教員が今まで培ってきた授業スタイルに、タブレット端末を活用した授業が「+（プラス）」できるようにとの願いを込め、誰でも手軽に授業に取り入れられるよう様々な配慮をしています。教室で教員が使用するタブレット端末は1台とし、タブレット端末の操作としては基本的な「カメラアプリ」と「書き込みアプリ」の活用に絞っています。さらに、校種や教科を問わず、実践授業や模擬授業を、県内小中高の協力も得て、60本以上収録しています。

校内研修を推進する「研修パック」も大きな特徴です。教科書や資料を取り込んだ体験型の研修とし、学校の実情に合わせ、「基本編」「応用編」から選択できるように工夫されています。実際に研修を進める際に、誰がファシリテーターになっても同質の研修を進めることができるように、進行資料も用意しています。

タブレット端末を活用した授業が拡がり、みやぎの児童生徒の興味関心が深まることを期待して「+タブレ」を普及・推進してまいります。授業実践や検証授業に御協力いただきました児童生徒の皆さん、そして先生方にこの場を借りて心より感謝申し上げます。・



受賞式の様子（H28. 7. 25）



Mナビが授業&校内研究をサポート！

カリキュラム開発支援室（愛称：Mナビ）では、先生方が各教科等の指導改善に取り組むことを支援し、教育活動に関する様々な相談に応じています。相談を希望される場合は、1週間前までに電話または下の電子メールアドレスでご予約ください。また、Mナビでは、多数の教育資料等を公開しています。どうぞご利用ください。

1 Mナビで公開している教育分野の専門資料

教科書、各教科等、特別支援教育関係の図書や雑誌をはじめ、文部科学省、宮城県及び県内各市町村教育委員会が作成した指導の手引書や研究報告書など、最新の行政資料を所蔵、公開しています。

◆利用案内

貸出／対象は教育関係職員で、1人3冊まで。期間は2週間です。電話連絡で1週間の貸出延長可、返却は郵送も可能です。

貸出カード登録／申込書に必要事項を記入の上、住所・氏名を確認できるもの（免許証等）をご提示ください。

複写サービス／著作権法の範囲内で、資料のコピーができます。1枚10円（白黒のみ）

開館日・開館時間／月～金曜日 9:00～17:00

土曜講座のある日 8/20 (9:00～12:30) , 11/19 (9:00～16:00)

問合せ／電話：022-784-3549（研究開発班）、E-mail：m-navisys@edu-c.pref.miyagi.jp

2 Mナビ・ホームページで公開している情報

URL <http://www.edu-c.pref.miyagi.jp>

トップページ→Mナビ情報→カリキュラム開発支援室（Mナビ）



○当センターの研究成果／「タブレット端末活用動画集 十タブレ」「よりよい人間関係を築く自治的な学級集団づくりの一試み（小学校）」など、登録760件

○全国の研究紀要等に関する最新情報／「国立特別支援教育総合研究所 研究成果報告書」（同研究所）、「主体的に学ぶ力を育成する学習指導に関する研究」（広島県）など、登録91,928件

※研究紀要等の内容は、Mナビにご来館の上、閲覧してください。

受付開始しました！

土曜講座

11月19日開催の「特別支援教育公開講座②～ふるさと宮城の教育講演会～」の申込受付を8月1日から開始しました。定員200名で受付は先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

また、同日午前で開催いたします「子育てが楽しくなるコミュニケーション講座」も受付中です。こちらも先着順で定員30名です。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

子育てが楽しくなる コミュニケーション講座

1日時 11月19日(土) 9:20～

2内容 子育てに役立つ「学ぶ土台づくり」についての情報を紹介します。
親も子ども笑顔になれるコミュニケーションについて、演習を交えながら学びます。

特別支援教育公開講座② ～ふるさと宮城の教育講演会～

1日時 11月19日(土) 13:00～

2内容 講義
「発達障害の子どもたちを支える～震災5年経過：宮城の親や先生へのメッセージ～」
講師 五十嵐小児科
医師 今公弥氏

シンボルマーク



(平成28年3月15日制定)

開所から3年を経て、当センターをより皆様に知っていただくために、シンボルマークを作製して当センターの活動をアピールしていくことにしました。

このシンボルマークは、大人（教職員）が子ども（児童生徒）とつながり、支えている姿を表しています。子どもを支える大人の「腕」は勢いよく伸び、みやぎの教育をリードしていく強い「志」を表しています。また、大人の緑色は県土を、子どもの黄色は豊かな実りを、そしてmとeの青色は晴れ渡った空と広い海を表しています。カラーリングについては、ホームページ等でご確認ください。

大人と子どもの背景は「Miyagi」の『M (m)』を、子どもを支える大人の腕は「Education」の『E (e)』をデザインしたものです。